



## プラス1「挑戦」！ 充実の2学期に！

16日間という短い夏休みでしたが、大きな事故なく終了し、本日2学期を迎えることができました。長期休業中の健康・安全管理等、保護者の皆さんの温かな心配りに感謝いたします。また、昨日は早朝より親子奉仕活動に御協力いただきありがとうございました。環境が整備され、2学期を気持ちよく迎えることができました。

2学期は、86日間の長期間において、6年生修学旅行、福島市陸上競技大会、スポーツフェスティバル、マラソン記録会等、大きな行事が続きます。子どもたちの成長にとって適切なハードルを準備し、学力、体力、そして、心の成長につなげていきたいと思えます。本日は、始業式を放送により実施し、2学期はプラス1＝「挑戦！」特に、「明るい挨拶・自分や皆の目標・新しい生活様式」の3つにチャレンジし、実りの秋にふさわしい学期にしようと話しました。代表児童の意見発表にも2学期への意欲的な姿勢が感じられました。今学期も健康の保持に努めつつ、教育活動の充実に邁進してまいります。保護者の皆さんの御支援御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



〈児童代表意見発表〉

### ○2学期を迎えて 始業式 児童発表

#### 夏休みの思い出と二学期の目ひょう

#### 3年 清野 陽菜

二年生の終わりから三年生の一学期にかけて、コロナというウイルスにより、学校生活も世の中も大きなえいきょうをうけました。ふ通にしていた事にせいげんができたり、たくさんのきまりごとができたりしました。戸まどいやふあんでいっぱいの一学期でした。

ぶ事にむかえた夏休みも二週間と大へんみじかく、お兄ちゃんは小学校生活さいごの夏休みだったのでとてもかなしんでいました。けれどその分、きちょうな日数を大切にしながらすごす事ができました。初めてナナフシモドキという生き物に出会ったり、セミのうかを見守ったり、お兄ちゃんの手作りしかけでつかまえた魚やカニとふれ合ったりできたので、いい思い出になりました。

新学きもすぐにはじまった事で、スムーズに二学期へと気持ちも切りかえる事ができました。

わたしの二学期の目ひょうは二つあります。一つ目は、漢字の読み書きのまちがいをなくす事です。もったいないまちがいが多かったので気をつけたいと思えます。二つ目は、さいごまでしっかり問題を読むことです。そのために一つ一ついねいに取り組み、読書もつづけていきたいと思えます。

平和な日じょうとさきえてくれる人たちにかんしゃをしながら、コロナたいさくをねんいりにして、元気にえがおで生活をおくっていききたいです。

#### 夏休みの思い出と二学期のめあて

#### 6年 赤井 利穂

初めに夏休みの思い出を発表します。

今年は、いつもとちがいがコロナウイルスのえいきょうでなるべく家を出ない日が続いた夏休みでした。家でゆっくりしたり、勉強したりすることが多かったけど自分に合った勉強方法を見つけることができました。よかったです。

次に二学期のめあてを二つ発表します。

一つ目のめあては、積極的になることです。私は、あまり積極的に話したり、発表したりすることが苦手なので、二学期は、積極的にして苦手を克服したいです。

二つ目のめあては、体力を高めることです。私は、あまり運動が好きではなくすぐつかれてしまいます。だから、陸上大会のためにも体力を高めて運動を好きになり、自ら運動するようにしたいです。